

令和7年度 瓦のふるさと公園 指定管理者モニタリング結果

施設名	瓦のふるさと公園
所在地	愛媛県今治市菊間町浜3067番地
指定管理者	名 称 菊間町窯業協同組合 代表者 代表理事 越智浩一 住 所 愛媛県今治市菊間町浜228番地4
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理業務の課題ごとに、指定管理者による自己評価及び市による評価結果を取りまとめました。
担当部課 (問合せ先)	建設部 維持管理課 TEL : 0898-36-1561 E-mail : ijikanri@imabari-city.jp

評価内容

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
総則	B	施設の設置目的や事業内容に理解を深め適切な管理運営に努めました。	B	施設の設置目的及び事業内容に対する理解に基づき、おおむね適切な管理運営が実施されていると認められる。
利用状況	C	かわら館観覧者の利用料収入、実習館での体験利用の収入ともに増加になりましたが、イベントでは春・秋ともに天候に恵まれず減少となりました。諸物価の値上がり懸念されますが、経費の節約等を実施しながら効率的な事業を展開し集客につなげなければならないと考えております。	B	観覧料収入及び体験利用収入の増加により、施設利用の着実な伸びが認められ、運営努力の成果が評価できる。一方、イベント収入の減少は天候要因による影響が大きく、やむを得ない側面がある。要因分析はおおむね妥当であり、物価上昇等の外部環境も適切に認識している。今後は、経費節減や効率化に加え、天候に左右されにくい事業展開の検討を行うことで、さらなる利用促進につなげることを期待する。
事業収支	C	かわら館観覧者の利用料収入、実習館での体験利用の収入ともに増加になりましたが、イベントでは春・秋ともに天候に恵まれず減少となりました。諸物価の値上がり懸念されますが、経費の節約等を実施しながら効率的な事業を展開し集客につなげなければならないと考えております。	B	収支決算は人件費の上昇や物価高騰等により大幅な不足が生じた。イベント収入は天候不順の影響により減少したものの、観覧者利用料及び実習館体験利用収入は増加している。物価上昇という厳しい経営環境下においても、経費節減に努めながら効率的な事業運営と集客向上に取り組む姿勢が示されており、今後の収支改善に期待する。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
管理運営体制	C	効率的な人員配置で、運営出来たと思います。本年度の派遣研修は費用の捻出が難しく実施できませんでしたが、次年度は組織内研修や派遣研修を充実させて かわら館及び公園管理運営に取り組んで行きたいと思っています。	B	効率的な人員配置により安定した運営がなされている。一方で、人材育成の観点から、本年度実施できなかった派遣研修については、次年度において積極的に取り組み、組織内研修と併せて管理運営業務のさらなる充実を図っていただきたい。
管理運営業務	B	仕様書に定めた通り、各項目において適切に実施されたと思います。なかでも植栽管理は、管理地及びその周辺を含め草刈り・剪定を業務基準以上に行いました。清掃においても管理地外の水路清掃など積極的に実施しました。	B	仕様書に定める各項目に基づきおおむね適切に実施されており、安定した施設管理が行われている。とりわけ植栽管理は、管理地内にとどまらず周辺区域まで配慮し、草刈り・剪定を業務基準以上の頻度・水準で実施し、景観維持及び環境美化の向上に大きく寄与している。また、清掃業務においても管理地外の水路清掃に自主的に取り組むなど、仕様書の範囲を超えた積極的な対応が認められ、全体として質の高い管理運営がなされている。
利用業務	B	利用調整・受付業務は適切に実施されたと思います。5月のかわら館フェスタはあいにくの天候にもかかわらず多くの方々にお越しいただきました。今後も植栽管理に注力しバラの鑑賞や公園散策、遠足利用の学校等に快適に利用していただくとともに、粘土体験や展示内容に魅力のある企画を考えて有料利用者の増加をはかり収益の改善に努めたいと思います。	B	利用調整・受付業務は適切に実施されており、天候に恵まれない状況下においても「かわら館フェスタ」に多くの来場者があつた。また、今後に向けた植栽管理の充実や体験・展示企画の強化により、更なる利用促進を図ろうとする姿勢が認められる。 今後は、これらの取組を着実に実施するとともに、有料施設の利用者の増加による収益改善につながることを期待したい。
その他業務	B	お客様のご要望に応じて休館日や時間外にも可能な限りの対応を行っております。また施設内での事故や災害には、常に注意を払い有事の際は、迅速に対応できるように心掛けています。	B	利用者の多様なニーズに応じた柔軟な対応を行うとともに、施設内の安全管理について高い意識を持ち、事故・災害発生時に迅速かつ適切に対応できる体制の維持・向上に努めている。 また、事故及び災害対応への意識向上を継続して図っている。さらに、駐車場管理においても事前の事故防止に積極的に取り組み、安全管理体制の強化が図られている。
修繕業務	B	利用者様の安全、安心を第一に適切な修繕を実施できたと思います。	B	利用者の安全・安心を最優先に考えた修繕対応が適切に実施されており、適時適切な判断と対応により、施設の安全性が確保されている点を評価する。
備品管理業務	B	必要に応じた備品購入を行いました。管理においては備品台帳に沿って適切に管理、整備されていると思います。	B	必要な備品の購入が計画的に実施されるとともに、備品台帳に基づく管理・整備も適切に行われていることから、備品管理は適正に行われていると評価する。
行政財産の目的外使用許可手続業務	B	施設の設置目的の範囲内において 適切な業務が行われたと思います。	B	目的外使用許可手続きは、施設の設置目的を逸脱することなく適正に実施されており、審査・運用ともに問題は認められないことから、適切に業務が行われたと評価する。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
自主事業	B	ほぼ計画通りに実施できたと思います。本年度は出張体験が増えてきました。今後も支援施設や学校等へ粘土体験の広報をして利用者を増やすとともに魅力ある企画で有料施設利用者の増加につなげたいと思います。	B	出張体験の実施が増えている点は、利用者ニーズを的確に捉えた積極的な取組として高く評価できる。こうした活動の広がりは、施設の魅力発信にもつながっており、今後のさらなる展開が期待される。引き続き、支援施設や学校等への丁寧な広報を進めるとともに、魅力ある企画の充実により、有料施設利用者の増加へとつながっていくことを期待したい。
地域団体との連携	B	職場体験の受け入れや学校や施設等のイベントには粘土細工の出張体験などで積極的に参加をして連携・交流を図っております。また地域活動にも可能な限り参加し交流を深めております。	B	地域団体との連携において、職場体験の受け入れや学校・施設等のイベントへの参加（粘土細工の出張体験など）を通じ、交流の機会づくりに取り組んでいる。また、地域活動にも可能な範囲で参加し、地域との関係づくりに努めている様子がうかがえ、地域との連携・交流はおおむね適切に行われているものと評価する。
利用者アンケート	C	イベントなどを利用したアンケートの回収増を図りました。今後も多くの方にアンケートにお答えいただけるよう方策を考えていきたいと思っています。そしてお客様のご意見、ご感想をかわら館運営に今まで以上に生かしたいと考えています。	B	イベント等を活用したアンケート回収数の増加に向けた取組が実施されており、利用者の意見収集に努めている。今後もさらなる回答数の向上に向けた方策を検討し、収集した意見や感想を施設運営により一層反映していく姿勢が示されており、より良い管理運営が図られることを期待したい。
事故・苦情	B	公園の巡回回数を増やし安全管理に努めました。今後も事故・苦情には迅速に対応が出来るように努めます。	B	公園の巡回回数を増やすなど、安全管理に積極的に取り組んでいる点は評価できる。また、事故・苦情に対する迅速な対応を意識している点も適切である。今後も継続的な取組により、さらなる安全確保と利用者満足の向上を期待する。
指定管理者の経営状態			適正である。	

総 合 コ メ ン ト（市）

施設の設置目的及び事業内容を踏まえ、全体としておおむね適切かつ安定した管理運営が行われている。観覧料や体験利用収入の増加による利用に伸びがみられ、運営努力の成果が認められる。また、天候要因によるイベント収入減や人件費・物価高騰の影響により収支は厳しい状況にあるものの、経費節減や効率化への取組姿勢は評価できる。さらに、植栽管理や清掃など仕様を上回る質の高い維持管理、安全管理体制の強化、柔軟な利用者対応も十分に実施されている。今後は天候に左右されにくい事業展開と広報強化により、収支改善と利用促進の一層の進展が期待される。